

六つの心

第3号

<6月～1学期も折り返し地点～>

先週は校内弁論大会がありました。弁士の皆さんは準備してきたことが発揮できたでしょうか。今年は何の学年もレベルが高く、特に1年生の発表は初めてとは思えないくらい素晴らしい発表でした。その中から、荻島さんの「長く向き合う」と新酒さんの「命」は6月12日（木）に行われる市内弁論大会への出場が決まりました。落石中学校の代表として、頑張ってきて下さいね。2人の活躍を全校で応援しましょう！

さて、早いもので今日から6月となりました。1学期も折り返し地点ということで、今月は、避難訓練や運動会、市内中体連（卓球部のみ）が予定されています。しかし、皆さんにとって今月の一番の行事は、やはり『期末テスト』なのではないでしょうか。1年生にとっては中学校で初めての、2～3年生にとっても新しい学年で受ける初めてのテストということで、気合いも入っていることでしょうか。準備はどうですか？

落石中学校では、毎朝家庭学習ノートをもって校内を駆け巡る生徒たちがいます。1年生は佐々木先生に、2～3年生はそれぞれ担当の先生にノートを提出して、丸付けやアドバイスをしてもらっています。職員室でも、先生方が皆さんのノートに一生懸命ペンを走らせている姿が見られます。皆さん、家庭学習を頑張っていますね。

突然ですがクイズです。

ある人が家庭学習で単語を100個覚ええました。次の日にその人はいったい何個の単語を覚えているのでしょうか。

- ①100個 ②80個 ③50個 ④25個

ドイツの心理学者エビングハウスは、「人間は時間が経つと覚えたことをどれくらい忘れるのか」という研究をしました。すると、1時間で56%、1日で74%のことを忘れてしまうというデータが出たのです。つまり、先ほどのクイズの答えは④の25個ということになります。人間というのは忘れやすい生き物なのですね。

忘れないようにするために大事なことは何でしょうか。そう、復習です。学校で勉強したことをその日のうちに復習する。復習しないでためておくと、テスト直前になってから慌ててしまいます。そうならないためにも、毎日コツコツ積み重ねることが大切なのです。

では、どのように復習すればよいのでしょうか。その一番の方法は『授業で勉強したことを振り返る』ことです。

- ・今日はこんなことを勉強したなあ
- ・大事な言葉や性質、計算が出てきたなあ

というように、勉強したことを振り返り、習った言葉や性質、計算ができるようにすること、それが復習です。そのために最も重要になってくるのは『ノート』です。何を勉強したのか、どこが大事なのか、そもそも何を書いているのか分からないノートは使い物になりません。そこで…

今月の目標は…「きれいなノートづくりをしよう」

最低限、皆さんに意識してほしいことは次の3つです。

- ①丁寧な字で書くこと
- ②黒板の通りに色分けをすること
- ③線をひくときには定規を使うこと

すでにできているよ、という人は、次のことを意識してみよう。

- ④黒板に書いていないことでも、大切だと思ったらメモをとること
- ⑤自分の言葉でわかりやすく書いておくこと

ノートは自分だけの参考書です。自分が後から見たときに、授業を思い出すことができるノート。どこが大切なのか、一目で分かるノート。自分が理解したことや苦手なところが分かるノート。そんな、自分だけの参考書をつくってみませんか？

テストが終わったときに、「きれいなノートで良かったなあ～」と思ってくれることを期待しています。